

# 薬事審議委員会報告

2025.3.12  
薬事審議委員会委員長  
野末剛

2024年度第4回薬事審議委員会を開催いたしました。  
その結果、下記の新規採用、試用採用、院外専用採用、後発薬ならびにバイオ後続品への採用切  
不動薬等採用取消薬剤が決定しましたので、報告いたします。

開催日時： 2025年3月11日(火) 17:00～17:25

## 【1】正式採用薬剤

	薬品名	単位	薬効・適応	備考
1	ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒	2.5g/包	比較的体力があり、のぼせがみで顔色赤く、いらいらする傾向のある次の諸症(鼻出血、高血圧、不眠症、ノイローゼ、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、湿疹・皮膚炎、皮膚瘙癢症)	承認
2	フェスゴ配合皮下注MA	ペルツズマブ600mg トラスツズマブ600mg ボルヒアルロニダーゼ アルファ20000U/V	HER2陽性の乳癌、がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌	承認注1
3	フェスゴ配合皮下注IN	ペルツズマブ1,200mg トラスツズマブ600mg ボルヒアルロニダーゼ アルファ30000U/V	HER2陽性の乳癌、がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌	承認注2
4	フィコンパ点滴静注用2mg	2mg/V	一時的に経口投与ができない患者における、下記の脊髄炎を含む)の再発予防治療に対するペランパネル経口製剤の代替療法(てんかん患者の部分発作<二次性全般化発作を含む>、他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法)	承認
5	ゴービック水性懸濁注シリンジ	0.5mL/筒	百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎及びインフルエンザ菌b型による感染症の予防	承認注3
6	ゾニサミドOD錠TRE「SMPP」	25mg・50mg/錠	パーキンソン病(ただしレボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合)、レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム(ただしレボドパ含有製剤を使用してもパーキンソニズムが残存する場合)	承認
7	レケンビ点滴静注	200mg/2mL500mg/5mL/V	アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制	承認注4

注1 常時在庫は置かず必要時事前に薬剤部へ連絡し購入する

注2 常時在庫は置かず必要時事前に薬剤部へ連絡し購入する

注3 常時在庫は置かず必要時事前に薬剤部へ連絡し購入する

注4 常時在庫は置かず必要時事前に薬剤部へ連絡し購入する

【2】 試用申請薬剤

	薬品名	単位	薬効・適応	備考
1	タイロゲン筋注用0.9mg	0.9mg/V	①分化型甲状腺癌で甲状腺全摘又は準全摘術を施行された患者における、放射性ヨウ素シンチグラフィと血清サイログロブリン(Tg)試験の併用又はTg試験単独による診断の補助、②分化型甲状腺癌で甲状腺全摘又は準全摘術を施行された遠隔転移を認めない患者における残存甲状腺組織の放射性ヨウ素によるアブレーションの補助	承認注5
2	献血アルブミン25%静注「KMB」25g/100mL	100mL/V	アルブミンの喪失(熱傷、ネフローゼ症候群など)及びアルブミン合成低下(肝硬変症など)による低アルブミン血症、出血性ショック	否認注6

注5 常時在庫は置かず必要時事前に薬剤部へ連絡し購入する

注6 申請取り下げ

【3】 院外専用申請薬剤

	薬品名	単位	薬効・適応	備考
1	ロゼックスゲル0.75%(15g/本)	15g/本	がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減、酒さ	承認注7

注7 50g規格も採用継続とする

【4】 後発薬・バイオ後続品切り替え薬剤

	先発等薬品名	製薬会社		後発薬・バイオ後続薬名	製薬会社
【内服薬】					
1	今回は該当なし				
	—	—		—	—
【外用薬】					
1	ロゼックスゲル0.75%(50g)	マルホ	→	メトロンダゾールゲル0.75%「マルイシ	丸石
	—	—		—	—
【注射薬】					
1	ハラヴェン静注1mg/2mL	エーザイ	→	エリブリンメシル酸塩静注液1mg/日 「医工」	日医工
	—			—	—

【5】 採用区分・剤型等切り替え切り替え薬剤

	薬品名	現在の区分		変更後の採用区分	備考
--	-----	-------	--	----------	----

【内服薬】			
今回は該当なし			
—	—	—	—
【外用薬】			
今回は該当なし			
—	—	—	—
【注射薬】			
今回は該当なし			
—	—	—	—

【6】 削除薬剤 (赤色は院内・院外とも・黒色は院内のみ)

	商品名		商品名		商品名
	【内服薬】		【外用薬】		【注射剤】
1	ペリチーム配合顆粒 (0.5g/包)	1	今回は該当なし		今回は該当なし
	—		—		—

【7】 その他

- ・期限切迫品の使用促進に向けて

2025年4月～2025年9月までの期限切迫品54項目を報告し、優先使用の依頼を行った。

使用する診療科が限定される薬剤に関しては、薬剤部からも当該診療科へ周知を行い使用促

【次回開催】 2025年6月10日火曜日 17:00からを予定